

令和3年度全国学力・学習状況調査 朝来市小学6年生と中学3年生の 生活習慣や学習環境等に関する 質問紙調査の分析結果



令和3年5月27日（木）実施

調査の概要

「全国学力・学習状況調査」は、義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立すること、また、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てることが目的です。昨年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため、中止となりましたが、今年度は、悉皆調査として文部科学省によりすべての小・中学校が対象としてこの調査が実施されました。

現時点では、新型コロナウイルス感染症による大きな影響は表れていませんが、朝来市教育委員会は、長期間慎重に様子を見ていく必要があると考えています。

調査の内容

児童生徒に対する生活習慣や学習環境等に関する質問

児童・生徒質問紙について

定着していると考えられる生活習慣や自己意識

小学校

- 基本的な生活習慣はおおむね身に付いている。（朝食、起床就寝時刻など）
- 携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について、家族との約束を意識して生活することができている。
- 地域への関心が高く、行事へ積極的に参加し、地域のことを考えている児童の割合が高い。
- 授業においてコンピュータなどの ICT 機器を活用することができていると感じている児童が多い。
- 授業や学級会、道徳の学習では、話し合い活動に進んで参加し、自分の考えを深めたり交流したりする活動に取り組んでいる。

中学校

- 😊 基本的な生活習慣はおおむね身に付いている。(朝食、起床就寝時刻など)
- 😊 自分でやると決めたことはやり遂げようとする生徒の割合が高い。
- 😊 難しいことでも失敗を恐れずに挑戦していると思っている生徒が比較的多い。
- 😊 地域行事に積極的に参加している生徒の割合がとても高い。

定着を維持するための取組

小学校

- 👉 規則正しい生活習慣の継続や親子のコミュニケーションの充実を目指し、家庭への呼びかけを継続する。
- 👉 学校運営協議会と連携し、地域の人材を活用した教育活動の充実を図ったり、地域の行事への参加を推進したりするなど、地域との連携を深めていく。

中学校

- 👉 定着している生活習慣を継続していけるよう、機会を見付け高く評価する。
- 👉 地域の一員として地域行事への参加を促し、郷土を大切に思う心を育む。

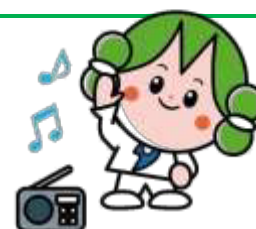
課題があると考えられる生活習慣や自己意識

小学校

- 🙁 将来の夢や目標を持っている児童の割合が平均と比べて低い。
- 🙁 自分の思っていることや感じていることをきちんと言葉で伝えることに苦手意識を持つ児童の割合が平均と比べて高い。
- 🙁 他者と違う意見を持つことに対して不安を感じている児童の割合が平均と比べて高い。

中学校

- 🙁 学校の授業以外の学習時間が非常に短い。
- 🙁 自分の思っていることや感じていることをきちんと言葉で伝えることに苦手意識を持つ児童の割合が平均と比べて高い。



課題を改善するための取組

小学校

👉 キャリア教育を充実させ、児童が将来の夢や目標について考え、自分自身の成長や変化を見つめ直す機会を設定する。

👉 授業の中で、自分の意見を説明する場면을意図的に設ける。
※話し方や書き方のモデルを提示したり、上手な工夫について取り上げたりする。

中学校

👉 授業で確認した各自の課題等をタブレット端末を活用することで、自分の学びの成長を実感できるような家庭学習の取組を設定していく。

👉 学習に対する意欲と積極的に他者へ発信することを目指し、授業の中で自らの意見や考えを説明する場面を増やし、分かりやすい説明の重要性を伝え実践していく。

新型コロナウイルス感染症について

今回の質問紙調査では、新型コロナウイルス感染症についての質問がありました。全国と同様に朝来市も臨時休業をはじめとした新型コロナウイルス感染症における大きな影響は現時点では見られませんでした。

影響が目に見えて表われるようになるのは、もっと先のこともわかりませんが、今、課題となるものが出てきていないのは、多くの制限がある中で、学校生活をより安全で充実したものにするために、子どもたちと教職員が知恵を出し合ったからこそだと分析しています。

学校での新しい生活様式を踏まえた、たくさんの取組の中から、特徴的なものを紹介します。



新型コロナウイルス感染症に対する取組

～学び続ける児童生徒の育成を目指して～

学習

- ・少人数授業や「あさごがんばり学びタイム」による個に応じたきめ細やかな指導
- ・オンライン学習（遠隔授業）
- ・タブレット機能を活用した授業展開（思考ツール・アンケート機能・グループ学習機能・プレゼン機能・写真・動画等）
- ・ドリルアプリの活用
- ・教師の意識改革（豊かなジェスチャーや表情）
- ・地域資源を活用「ふるさと教育」



学校行事

- ・感染防止対策を行い実施
→児童生徒主体

学びを止めない

今、できること！



三密を避け、つながいを大切に...

家庭や地域とのつながり

- ・ブログ、メールサービスでの配信（学校行事・授業の様子・家庭とのやりとり）
- ・学校だよりやHPの活用
- ・学校運営協議会との連携
- ・スクールソーシャルワーカーの活用

心・体の健康

- ・生活アンケートの実施（個別の対応）
- ・定期的に支援、生活指導委員会の開催
- ・スクールカウンセラーの活用
- ・新型コロナに関する正しい知識やいじめ防止の指導の徹底
- ・情報モラル（SNS仕様等）の指導
- ・継続した体作り
- ・手洗い指導の徹底

おうち時間も大切に！



安心 安全な 学校生活の保障

～新しい生活様式～

お問い合わせ先 朝来市教育委員会
学校教育課 Tel 672-4930